

計測用マイクロホン



計測用マイクロホン UC-シリーズ

音場型と音圧型

通常の測定では、マイクロホンを設置することにより、高い周波数で測定点の音圧に影響を与えてしまいます。この影響を予め考慮して周波数特性を平坦にするように設計されたものが音場型マイクロホンです。一般的な測定に使用されます。

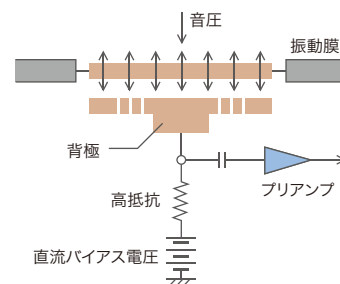
これに対して、まわりの音場に与える影響を考慮せず振動膜面上に生じた音圧に対して、平坦な周波数特性を持つように設計されたものが音圧型マイクロホンです。残響室内での測定やカブラを用いた測定に使用されます。



計測用マイクロホンの動作原理

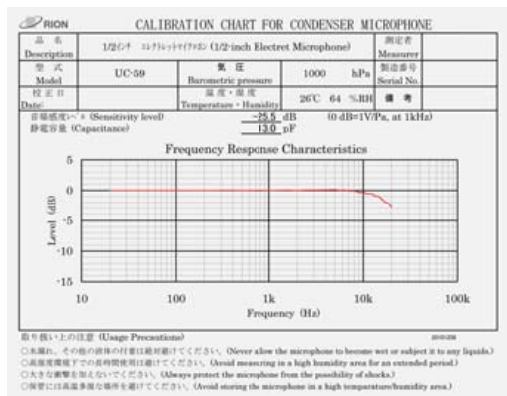
一般の計測用マイクロホンは、図1のように音圧によって振動する振動膜と、これに数十ミクロンの距離をおいて平行に対抗する固定電極(背極)で構成される静電型のコンデンサマイクロホンです。コンデンサマイクロホンは、音圧による振動膜と背極間の静電容量の変化を検知するために、直流バイアス電圧(一般に200 V)を加えて使用します。直流バイアス電圧を加える代わりに、背極表面に帯電した薄膜を形成したものをエレクトレットマイクロホンと呼び、騒音計などに広く使用されています。

図1 コンデンサマイクロホンの動作原理図

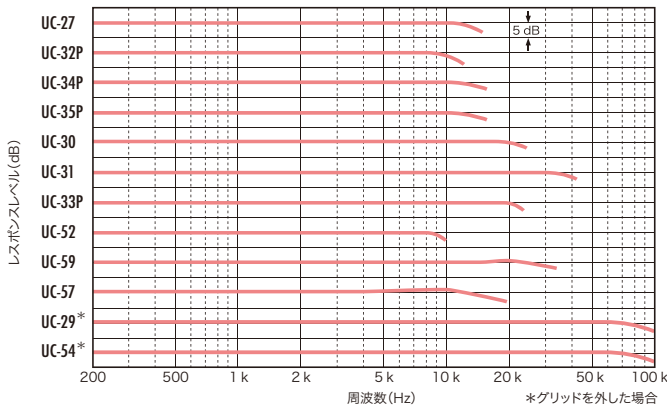


周波数特性曲線を含む校正チャートを、個々のマイクロホンに添付

UC-59マイクロホンの校正チャート(例)



マイクロホンの周波数特性



マイクロホン

型 式	UC-27	UC-32P	UC-34P	NEW UC-35P	UC-30	UC-31	UC-33P	UC-52	UC-59	UC-57	UC-29	UC-54
対応プリアンプ	NH-06A	NH-06A	NH-34付	NH-35付	NH-04A/05A/12A	NH-04A/05A/12A	NH-04A/05A/12A	NH-17/17A/22	NH-17/17A/22	NH-17/17A/22	NH-05A (UA-12使用)	NH-17/17A/22 (UA-12使用)
口径	1インチ				1/2インチ						1/4インチ	
周波数レスポンス	音場	音圧	音場	音場	音場	音場	音圧	音場	音場	音場	音場	音場
測定周波数範囲(Hz)	5~12 500	5~9 000	10~12 500	10~12 500	10~20 000	10~35 000	10~20 000	20~8 000	10~20 000	10~16 000	20~100 000※2	20~100 000※2
バイアス電圧(V)	200	200	200	0	200	200	200	0	0	0	200	0
感度レベル(dB re 1 V/Pa)※1	-26.5	-27	-21	-18	-25.5	-37	-38	-33	-27	-22	-47	-48
静電容量(pF)	54	56	—	—	17	20	20	19	13	14	6	4
最大入力音圧レベル(dB) (直線性誤差±0.3 dB)	152	154	—	96	144	160※4	160	150	148	132※4	164※4	164
A特性自己雑音レベル(dB)	12	13	2	4	20	26	28	24	18	13	42	45
温度係数(dB/°C)	-0.005	-0.008	—	-0.008	-0.007	-0.007	-0.009	-0.008	±0.35 dB以内 (at 1 kHz)※3	±0.45 dB以内 (at 250 Hz)※3	-0.01	±0.7 dB以内 (at 250 Hz)※3
振動膜	チタン合金				チタン合金						チタン	
大きさ(mm)	φ23.8×21.0	φ23.8×21.0	φ23.8×131	φ23.8×132.7	φ13.2×15.0	φ13.2×13.2	φ13.2×13.2	φ13.2×12.0	φ13.2×14.3	φ13.2×13.5	φ7.0×10.0	φ7.0×10.0

※1: 1 kHz時の代表値 ※2: UC-29/54の周波数範囲は、マイクロホン先端のグリッドを外した場合の数値 ※3: 23 °Cを基準に-10 °C~50 °C ※4: 歪率3 %

プリアンプ NH-シリーズ



プリアンプの概要

マイクロホンが変換した電圧を後に続く増幅器へ忠実に伝えるために、入力インピーダンスが高く出力インピーダンスが低いプリアンプが必要です。

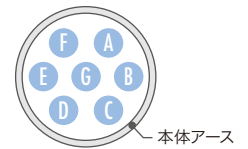
プリアンプは、電気回路と図2に示す7ピンコネクタが一体構造となっており、マイクロホンの種類や口径により最適な組み合わせができるように各種用意しています。また、口径の異なるマイクロホンを用いる場合には、変換アダプタを用います。

プリアンプの性能と使用方法

プリアンプは高入力インピーダンスでマイクロホンと接続され、低出力インピーダンスで信号を送り出しますが、延長コードを用いる測定では、コードの長さによって最大出力電圧が変化し、測定できる音圧レベルが周波数により変わります。これは信号線とシールドの間の静電容量がコードの長さによって変わるため、この様子を図3に示します。

例えば、感度レベルが-26 dBのマイクロホン(UC-27)で110 dBの音圧を10 kHzまで測定したい場合には、延長コードは約50 m以下でなければなりません。図4は、プリアンプの出力インピーダンスと延長コードの長さによる静電容量で決まる上限測定周波数の関係を示します。プリアンプの出力インピーダンスは100 Ω以下ですので、500 mの延長コードを用いても周波数特性は15 kHzまで平坦に扱えます。

図2 プリアンプコネクタ(例)



- A: プリアンプ電源+V
- B: アース(内部シールド)
- C: プリアンプ出力
- D: プリアンプ電源-V
- E: バイアス電圧DC30 V
- F: バイアス電圧DC60 V
- G: バイアス電圧DC200 V

図3 EC-04シリーズのケーブル容量(ケーブル長)に対する測定周波数と音圧レベルの関係

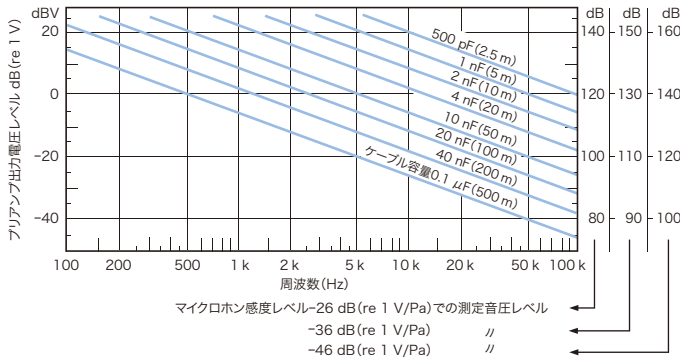
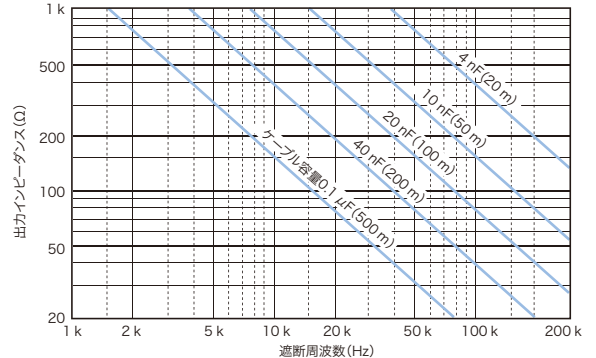


図4 出力インピーダンス対遮断周波数特性



プリアンプ付きマイクロホン **TEDS 対応** プリアンプ

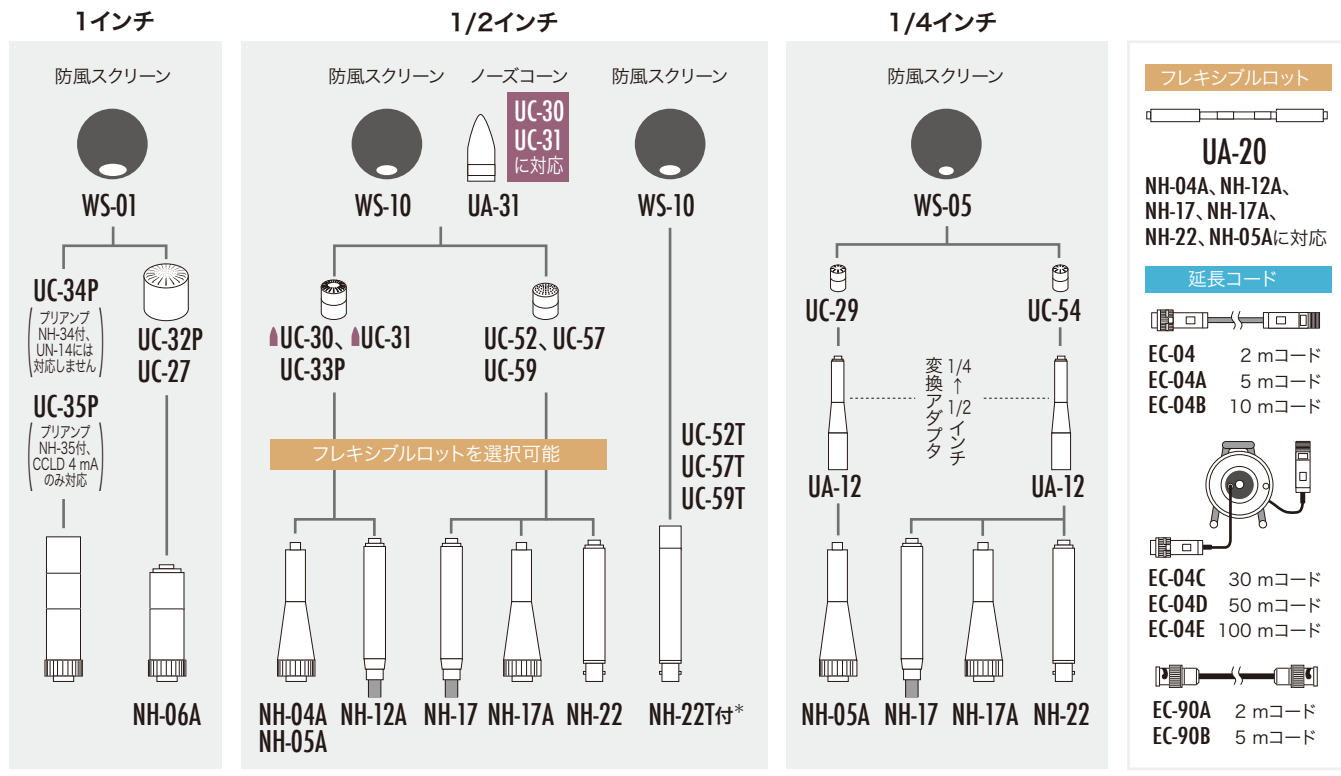
型式	UC-52T	UC-57T	UC-59T
使用マイクロホン	UC-52	UC-57	UC-59
使用プリアンプ	NH-22T	NH-22T	NH-22T
口径	1/2インチ		
周波数レスポンス	音場	音場	音場
測定周波数範囲 (Hz)	20~8 000	10~16 000	10~20 000
定電流駆動	2 mA~4 mA	2 mA~4 mA	2 mA~4 mA
A特性自己雑音レベル(dB)	24	13	18
大きさ(mm)	φ13.2×97.1	φ13.2×98.6	φ13.2×99.4
ケーブル	EC-90シリーズ (BNC)	EC-90シリーズ (BNC)	EC-90シリーズ (BNC)

型式	NH-06A	NH-04A	NH-12A	NH-17	NH-17A	NH-22	NH-05A
対応マイクロホン	UC-27/32P	UC-30/31/33P	UC-30/31/33P	UC-52/54 ^{※1} / 57/59	UC-52/54 ^{※1} / 57/59	UC-52/54 ^{※1} / 57/59 (定電流駆動) 2 mA~4 mA	UC-29 ^{※1} UC-30/31/33P
口径	1インチ	1/2インチ, 1/4インチ ^{※1}					1/2インチ, 1/4インチ ^{※1}
入力インピーダンス (GΩ)	3	3	3	3	3	5	10
入力容量 (pF)	0.3	0.25	0.25	0.8	0.8	0.8	0.2
測定周波数範囲 (Hz)	5~100 000	10~100 000	10~100 000	10~100 000	10~100 000	10~100 000	10~100 000
バイアス電圧 (V)	200	200	200	0	0	0	200
増幅度 (dB)	-0.1 (54 pF) (UC-27)	-0.2 (17 pF) (UC-30)	-0.2 (17 pF) (UC-30)	-0.5 (13 pF) (UC-59)	-0.5 (13 pF) (UC-59)	-0.5 (13 pF) (UC-59)	-0.5 (6 pF) (UC-29) (UA-12使用)
A特性自己雑音レベル (dB)	12 (UC-27)	19 (UC-30)	19 (UC-30)	18 (UC-59)	18 (UC-59)	18 (UC-59)	42 (UC-29)
出力インピーダンス (Ω)	100以下	100以下	100以下	300以下	300以下	約120	100以下
ケーブル	EC-04シリーズ (7P)	EC-04シリーズ (7P)	1.5 m一体型 (7P)	5 m一体型 (7P)	EC-04シリーズ (7P)	EC-90シリーズ (BNC)	EC-04シリーズ (7P)

TEDS TEDSとは、IEEE 1451シリーズで決められているセンサ固有の情報を記述するフォーマットです。以下の情報が記録されていますので、TEDS対応機器に接続すると、感度が自動的に校正されます。
製造者ID、型式、製造番号、感度、校正日など

※1: UA-12使用

計測用マイクロホンを中心とした組み合わせ



*TEDS機能はUN-14とSA-02のみ対応

延長コード

品名	型式	備考
7Pマイクロホン延長コード	EC-04	2 m
	EC-04A	5 m
	EC-04B	10 m
7Pマイクロホン延長コード (リール付き)	EC-04C	30 m (EC-04S付き)
	EC-04D	50 m (EC-04S付き)
	EC-04E	100 m (EC-04S付き)
7P中継コード	EC-04S	5 m (騒音計本体とリールを接続)
BNC-BNC同軸ケーブル	EC-90A	2 m
	EC-90B	5 m

マイクロホン用関連製品

品名	型式	備考
1/4インチ-1/2インチ変換アダプタ	UA-12	
フレキシブルロッド(1/2インチ)	UA-20	
1/2インチノーズコーン	UA-31	
マイクロホルダ	EC03001	7P プリアンプ用、EC-04用
1/2インチマイクロホルダ	UA-90	6P プリアンプ用、EC-15、NH-22用

防風スクリーン

品名	型式	備考
防風スクリーン(1インチ)	WS-01	NA-18/18A
防風スクリーン(1/2インチ)	WS-10	NA-27/27A/28
	WS-10	NL-42/52/62/20/21/31/22/32
防風スクリーン(1/4インチ)	WS-05	UC-29/54
全天候ウインドスクリーン	WS-15	頭部
ウインドスクリーン取付アダプタ	WS15006	NL-42/52/62/20/21/31/22/32
防雨型ウインドスクリーン	WS-16	NL-42/52/62

騒音計用三脚

品名	型式	備考
小型三脚	5SLIK	最低位:約400、最高位:約1 150 mm
騒音計専用三脚	ST-80	最低位:約570、最高位:約1 460 mm
全天候ウインドスクリーン用三脚	ST-81	最低位:約1 350、最高位:約2 150 mm

ピストンホン・音響校正器

品名	型式	備考
ピストンホン	NC-72A	JIS C 1515 : 2004 クラスLS/C、クラス1/C、114 dB、250 Hz
音響校正器	NC-74	JIS C 1515 : 2004 クラス1、94 dB、1 000 Hz

リオン株式会社
http://svmeas.rion.co.jp/

ISO 9001
IA Japan
JCSS 0197

JCSS

当社は、認定基準としてISO/IEC 17025 (JIS Q 17025)を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関 (IA Japan) は、アジア太平洋試験所認定協力機構 (APLAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。当社の品質・環境統括センターは、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS0197は品質・環境統括センターの認定番号です。

ISO14001 本社・東海営業所
西日本営業所 認証取得
ISO9001 本社・東海営業所
西日本営業所・九州リオン・
リオンセンター 認証取得



*本カタログに掲載されている価格はメーカーが希望する小売価格です。*本カタログ掲載の会社名、商品名は一般に各社の登録商標または商標です。*本カタログ掲載の各製品のデザイン・仕様などは予告なく変更する場合があります。

深圳市米乐仪器有限公司
Tel: 0755-28125115
Fax: 0755-28125225
联系人: 李桂乐
http://www.i1718.com.cn
E-mail: 361904153@qq.com